

通信制シラバス

国語総合（4 単位）

学習目標	
・国語の必履修科目として、国語を適切に表現し的確に理解するための基礎的・基本的な能力を身に付けることを目標とします。 ・国語の学習を通して言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重する態度を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 ・現代文（随筆、小説、評論） ・古文（古語と歴史的仮名遣い、説話、隨筆、物語）	話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと、 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 ・現代文（詩、小説、評論） ・漢文（訓読の基本、故事、唐詩、論語）

世界史B（4 単位）

学習目標	
世界の歴史の大きな枠組みと展開を、地理的条件や日本の歴史と関連付けて学習します。さらに、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・世界史への扉 ・諸地域世界の形成 ・諸地域世界の交流と再編	・諸地域世界の統合と変容 ・地球世界の到来

日本史 B（4 単位）

学習目標	
原始・古代から現代に至るまでのわが国の歴史の展開を、政治・経済・文化等を通して世界史的視野に立って総合的に学習します。この学習を通して、歴史への関心を高めるとともに、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・原始・古代の日本と東アジア ・中世の日本と東アジア ・近世の日本と世界	・近世日本の形成と世界 ・両世界大戦期の日本と世界 ・現代の日本と世界

地理 B (4 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 世界の地形や気候、資源、産業を学び、そこで暮らす人々の生活や文化を学びます。その地域的な相違や関連を明らかにし、課題についても考察します。 これらの活動を通して、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養います。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
1 さまざまな地図と地理的技能 2 現代世界の系統地理的考察 (1) 自然環境（地形や気候、環境問題） (2) 資源と産業 (3) 人口、村落・都市	(4) 生活文化、民族・宗教 3 現代世界の地誌的考察 (1) 現代世界の地域区分 (2) 現代世界の諸地域 (3) 現代世界と日本

現代社会 (2 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 人間の尊重と科学的な探究の精神を大切にし、広い視野を持って現代社会と人間について理解を深めます。 現代社会の基本的な問題について学習し、考察したり、公正に判断したりすることで人間としてのあり方・生き方などを考察する力の基礎を養います。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
1 わたしたちの生きる社会 2 現代社会と人間としての在り方生き方 (1) 青年期と自己形成の課題 (2) 日本国憲法と民主政治 (3) 現代社会と法 (4) 現代の経済と国民福祉 (5) 国際社会と人類の課題 3 共に生きる社会を目指して	後期の開講はありません。

倫理 (2 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 人間を尊重することや生命を大切にすることを基本において学びます。青年期の自己形成に努め、人間としての在り方や生き方を理解し深く考えることで、他者と共に自己の確立を促し、良識ある公民としての必要な能力と態度を養います。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	1 現代に生きる自己の課題 (1) 青年期の課題と自己形成 2 人間としての在り方生き方 (1) 人間としての自覚 (2) 国際社会に生きる日本人の自覚 3 現代と倫理 (1) 現代に生きる人間の倫理 (2) 現代の諸課題と倫理

政治経済（2 単位）

学習目標	
・広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて学習します。この学習を通して、現代の諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身に付けます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
1 現代の政治 （1）民主政治の基本原理と日本国憲法 （2）現代の国際政治	後期の開講はありません。
2 現代の経済 （1）現代経済の仕組みと特質 （2）国民経済と国際経済	
3 現代社会の諸課題 （1）現代日本の政治や経済の諸課題 （2）国際社会の政治や経済の諸課題	

数学 I（4 単位）

学習目標	
・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・数と式（文字を使った式、整式、整式の加法・減法、整式の乗法、乗法公式、因数分解、根号を含む式の計算、数の分類、一次方程式、不等式、不等式の性質、不等式の解き方、不等式の利用、二次方程式との解き方、連立不等式） ・二次関数（関数、二次関数とそのグラフ、二次関数の最大値・最小値、二次関数のグラフと二次方程式、二次関数のグラフと二次不等式）	・図形と計量（三角形、タンジェント、サインとコサイン、三角比の利用、三角比の相互関係、三角形の面積、正弦定理、余弦定理、三角比と座標、鈍角の三角形と計量） ・集合と論証（集合、命題と集合、命題と証明、背理法を用いた証明） ・データの分析（データと度数分布表、代表値、四分位数と箱ひげ図、分散と標準偏差、相関関係、相関係数）

科学と人間生活（2 単位）

学習目標	
・自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解し、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高めます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・科学技術の発展 ・人間生活の中の科学 ・これからの人間生活と科学	後期の開講はありません。

物理基礎（2単位）

学習目標	
・日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	・物体の運動とエネルギー ・様々な物理現象とエネルギーの利用

化学基礎（2単位）

学習目標	
・日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・化学と人間生活 ・物質の構成 ・物質の変化	後期の開講はありません。

生物基礎（2単位）

学習目標	
・日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	・生物と遺伝子 ・生物の体内環境の維持 ・生物の多様性と生態系

体育（1単位）

学習目標	
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理性、計画的な実践を通して生涯にわたって運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようになり、豊かなスポーツライフを継続しながら、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上をはかります。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・体つくり運動 ・体育理論 ・選択制スポーツ 陸上競技、球技、武道、ダンス	・体つくり運動 ・体育理論 ・選択制スポーツ 陸上競技、球技、武道、ダンス

保健（2単位）

学習目標	
・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容（保健①）
前期の開講はありません。	・現代社会と健康（健康の考え方、健康の保持増進と疾病の予防、精神の健康、交通安全、応急手当）
前期の学習内容（保健②）	後期の学習内容
・生涯を通じる健康（生涯の各段階における健康、保健・医療制度及び地域の保健・医療機関、様々な保健活動や対策） ・社会生活と健康（環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康）	後期の開講はありません。

音楽 I（2単位）

学習目標	
・歌唱や器楽などの表現や創作活動を中心とした幅広い活動を行い、生涯にわたり音楽を愛好する心情や感性を養います。また、鑑賞においては様々な時代や分野の楽曲を取り上げます。さらに、音楽通論や音楽史を学び、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばします。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・歌唱・器楽などの表現活動及び創作活動、音楽通論、音楽史と鑑賞 ・記録方法の工夫、視唱と視奏及び読譜と記譜 ・表現と鑑賞の相互の関連	・歌唱・器楽などの表現活動及び創作活動、音楽通論、音楽史と鑑賞 ・記録方法の工夫、視唱と視奏及び読譜と記譜 ・表現と鑑賞の相互の関連

書道 I（2単位）

学習目標	
・臨書や創作など書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を養うとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深めます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・表現、鑑賞 漢字仮名交じりの書（楷書、行書、平仮名、片仮名）、漢字の書（楷書、行書）、仮名の書（平仮名、片仮名、変体仮名）、硬筆、篆刻、鑑賞 ・表現と鑑賞の相互の関連	・表現、鑑賞 漢字仮名交じりの書（楷書、行書、平仮名、片仮名）、漢字の書（楷書、行書）、仮名の書（平仮名、片仮名、変体仮名）、硬筆、篆刻、鑑賞 ・表現と鑑賞の相互の関連

美術 I (2 単位)

学習目標	
・幅広い造形活動を通して美的体験を豊かにし、表現する楽しさを味わいます。また、様々な時代や分野の作品を通して、創造的な表現と鑑賞の能力を養い、美術文化についての理解を深め、生涯にわたり美術に親しみを持つことを目標とします。	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 表現、鑑賞 絵画、デザイン、彫刻、版画、鑑賞（適切かつ十分な時間数を配当） 表現と鑑賞の相互の関連 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、鑑賞 絵画、デザイン、彫刻、版画、鑑賞（適切かつ十分な時間数を配当） 表現と鑑賞の相互の関連

コミュニケーション英語 I (4 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 中学校で学んだ内容を復習し、身近な話題についての英語を聞いたり読んだりして、必要な情報や考えを理解することができるることを目標とします。 積極的にコミュニケーションを図る態度を身につけ、自分の考えを簡単な英語で話したり書いたりできることを目標とします。 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化について理解を深めることを目的とします。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 会話文、説明文 動詞の時制、助動詞、to 不定詞、動名詞 	<ul style="list-style-type: none"> 発表原稿、論説文、説明文、物語 態、完了形、it の用法、関係代名詞、比較表現、仮定法過去、分詞構文

家庭総合 (4 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に学び、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を習得します。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 人の一生と家族・家庭 子どもや高齢者とのかかわりと福祉 生活における経済の計画と消費 	<ul style="list-style-type: none"> 生活の科学と環境 生涯の生活設計 ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動

社会と情報 (2 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を学び、情報機器や情報通信ネットワークなどを活用して情報を収集・処理・表現する能力を習得します。情報社会へ積極的に参画する態度を育てます。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 情報の活用と表現 情報通信ネットワークとコミュニケーション 情報社会の課題と情報モラル 望ましい情報社会の構築 	後期の開講はありません。

情報の科学（2単位）

※平成25年度以降教育課程生のみ受講可

学習目標	
<ul style="list-style-type: none">・情報社会を支える情報技術の役割や影響を理解します。・情報と情報技術を問題の発見と解決に効果的に活用するための、科学的な考え方を習得します。・よりよい情報社会にする能力や態度を身に付けます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	<ul style="list-style-type: none">・コンピュータと情報通信ネットワーク・問題解決とコンピュータの活用・情報の管理と問題解決・情報技術の進展と情報モラル